

第3号議案

容量市場開設準備支援業務委託契約の締結について (案)

2020年度中の容量市場開設に向け、容量市場開設準備支援業務の委託契約を締結する。

1. 契約概要

件名	容量市場開設準備支援業務
契約形態	業務委託（随意契約）
契約先	KPMG コンサルティング株式会社
契約期間	年 月 日 ～ 年 月 日
契約金額	円(税抜)

2. 業務委託内容および成果物

業務委託内容	成果物
市場参加者向け容量市場説明資料の作成支援業務	業務マニュアル、メインオークション募集要綱概要説明資料
	業務マニュアル、メインオークション募集要綱概要説明資料の補足説明資料
発電事業者等の実務者向け業務マニュアル、メインオークション募集要綱の作成支援業務	参加登録に関する業務マニュアル
	メインオークション、メインオークションの容量確保契約締結に関する業務マニュアル
	電源等差替、実需給前のペナルティ対応、実効性テスト等に関する業務マニュアル
	メインオークション募集要綱、業務詳細設計書（実需給後の業務）
広域機関の実務者向け内部マニュアルの作成支援業務	参加登録に関する内部マニュアル
	メインオークション、メインオークションの容量確保契約締結、情報公開に関する内部マニュアル
	電源等差替、実需給前のペナルティ対応に関する内部マニュアル
	実効性テスト、追加オークション、追加オークションの容量確保契約締結に関する内部マニュアル

3. 随意契約とする理由

以下の条件に該当する業務委託先候補が、現在「容量市場に係る業務設計支援業務およびシステム開発に係る PMO 支援等業務委託」を実施している KPMG コンサルティング株式会社に限られるため、会計規程第 22 条 (3)「競争入札に付することが不利と認められるとき。」に基づき、随意契約とする。

【業務委託先候補の条件】

- ・我が国の容量市場の業務詳細設計に深い知見を有していること。
- ・開発中である容量市場システムへの知見・理解があり、業務とシステムの整合性を担保できること。

【参考：電力広域的運営推進機関 会計規程抜粋】

(随意契約)

第 22 条 本機関の契約が次の各号の一に該当する場合には、前 2 条の規定にかかわらず、随意契約の方法によることができる。

- (1) 契約の性質又は目的が競争入札を許さないとき。
- (2) 緊急の必要により競争入札に付することができないとき。
- (3) 競争入札に付することが不利と認められるとき。
- (4) 前各号に規定する場合のほか、予定価格が少額の時又はその他本機関の事業運営上特に必要があるとき。

4. 契約金額および品質確保の妥当性の検証

今回の KPMG コンサルティング株式会社との随意契約について、契約金額および品質確保の妥当性を検証した結果、妥当と考える。詳細は、別紙 2 参照。

以 上

別紙 1：業務委託契約書（案）

別紙 2：契約金額および品質確保の妥当性について